

商いの新しいものさし

第58回

（株）商い創造研究所
代表取締役

松本 大地

地方創生の極意はポートランドにある

売上高規模世界一の小売業であるウォルマート。その中興の祖と言われた元社長兼CEOのロバート・スコット氏を見たのは、2003年のラスベガスで行われた国際ショッピングセンター（以下、ISC）協会でのコンベンション会場だった。壇上上がったリー・スコット氏を成功者と称



セント・ジョーンズ ガソリンスタンドがビザハウスに転換



セント・ジョーンズ 老舗メンズショップのオーナー

える大きな拍手と歓声が鳴りやまなかった。それから10年経ち、ウォルマートは売り上げや安さを誇せず、環境問題や企業の社会的責任をテーマに掲げてきた。この先10年以内に米国のSC全体の15%が消滅するとい

消費社会と一線を画した米国のレゴ州ポートランドでは、ストリート商業が活発だ。

「シッピー・アベニュー」は先端的ポートランドスタイルが生まれる街路で、リサイクル建材を売るお店からヤギの飼育のワークショップを開催するガーデニングショップ、剥製だけを集めた店や女性を対象にしたアダルトショップ、ライアハウスやブルワリーレストランなど、常にワクワクドキドキさせてくれるストリート。「セルウッド」は

部から車で約20分かかるこの街は、郊外SCができてから急速に衰退したが、昨今は家賃の安さもあり若い世代が住み始めた。古い歴史に新しい風が吹き込まれたフランスの良い雰囲気。50年代の郷愁を残したアメリカンダイナーは、雑貨とゲームコーナーとソーダ・フアウンテンをミックスした業態で地域コミュニティの役割を担い、唯一の映画館も昔のままの面影を保つ。以前ガソリンスタンドだった店舗をそのまま生かした「ビザ・ハウス」や、店の奥に専用の野菜畑を併設するレストラン。中古レコードショップやワインテージショップ、街の顔になっていく創業1922年のメンズショップなど、ここでは昔のアメリカの街並みも行政も認識し、魅力ある地方創生を推進していくことを切に願う。

す生活文化とコミュニケーションは、SCやディスカウントストアでは不可能だ。実はその商いのものさしこそが日本全国の商店街の再生のヒントになるはずだ。街路の賑わいはその街の活力そのもの。どこの街にも同じ顔を

予測があることは本連載でも取り上げたが、残念ながらそのダウントレンドは継続している。ネット通販の拡大が進むにつれ、同質化した巨大SCや低価格でのディスカウントストア業態の優位性は薄れてきた。これからはネットではできない街路文化をつくるストリート商業の巻き返しに期待をしたい。

「セルウッド」は1900年ごろまでは鍛冶屋が多く集まった職人の街で、そこに酒場や商店街が形成された。今は昔の建物を改装した大小のアンティークショップが立ち並ぶのも、修理や改修が得意な技を持った職人がいたから。古いものを大切に暮らす街では、たぐさんの掘り出し物に出会える。

「セルウッド」は1900年ごろまでは鍛冶屋が多く集まった職人の街で、そこに酒場や商店街が形成された。今は昔の建物を改装した大小のアンティークショップが立ち並ぶのも、修理や改修が得意な技を持った職人がいたから。古いものを大切に暮らす街では、たぐさんの掘り出し物に出会える。

このように個性的なストリート商業が作りだす生活文化とコミュニケーションは、SCやディスカウントストアでは不可能だ。実はその商いのものさしこそが日本全国の商店街の再生のヒントになるはずだ。街路の賑わいはその街の活力そのもの。どこの街にも同じ顔を

このように個性的なストリート商業が作りだす生活文化とコミュニケーションは、SCやディスカウントストアでは不可能だ。実はその商いのものさしこそが日本全国の商店街の再生のヒントになるはずだ。街路の賑わいはその街の活力そのもの。どこの街にも同じ顔を

リーマン・ショック以降、米国では行き過ぎたビジネスへの反動から、働き方や暮らし方を自ら変えていくとするムーブメントが起きている。20世紀をリードした大量

「セルウッド」は1900年ごろまでは鍛冶屋が多く集まった職人の街で、そこに酒場や商店街が形成された。今は昔の建物を改装した大小のアンティークショップが立ち並ぶのも、修理や改修が得意な技を持った職人がいたから。古いものを大切に暮らす街では、たぐさんの掘り出し物に出会える。

このように個性的なストリート商業が作りだす生活文化とコミュニケーションは、SCやディスカウントストアでは不可能だ。実はその商いのものさしこそが日本全国の商店街の再生のヒントになるはずだ。街路の賑わいはその街の活力そのもの。どこの街にも同じ顔を

このように個性的なストリート商業が作りだす生活文化とコミュニケーションは、SCやディスカウントストアでは不可能だ。実はその商いのものさしこそが日本全国の商店街の再生のヒントになるはずだ。街路の賑わいはその街の活力そのもの。どこの街にも同じ顔を

このように個性的なストリート商業が作りだす生活文化とコミュニケーションは、SCやディスカウントストアでは不可能だ。実はその商いのものさしこそが日本全国の商店街の再生のヒントになるはずだ。街路の賑わいはその街の活力そのもの。どこの街にも同じ顔を